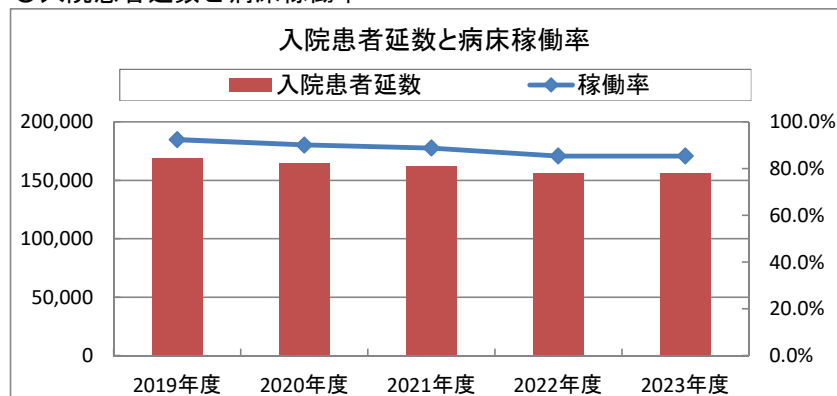


患者さん、ご家族向け

全体

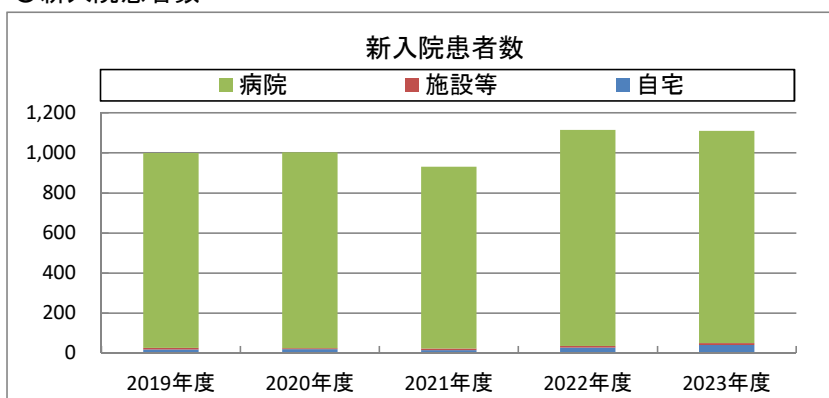
○入院患者延数と病床稼働率



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
入院患者延数	169,150	164,525	162,121	155,854	156,211
稼働率	92.4%	90.2%	88.8%	85.4%	85.4%

全病床数は500床で、回復期病棟168床、医療療養病棟254床、障害者病棟78床で運用しています。毎年多くの患者さんにご利用いただいています。

○新入院患者数

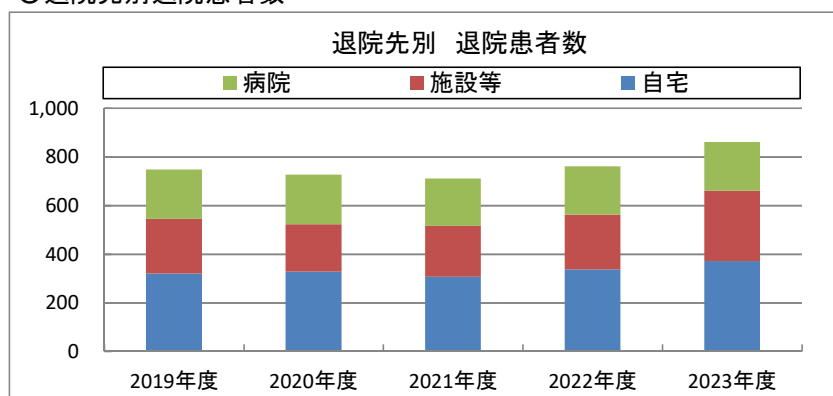


	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
自宅	17	19	13	26	40
施設等	8	4	9	9	9
病院	974	980	909	1,079	1,060

急性期での緊急を要する治療が終わった患者さんを積極的に受け入れています。他の病院から転院され、初めて入院される患者さんに多くご利用いただいています。

患者さん、ご家族向け

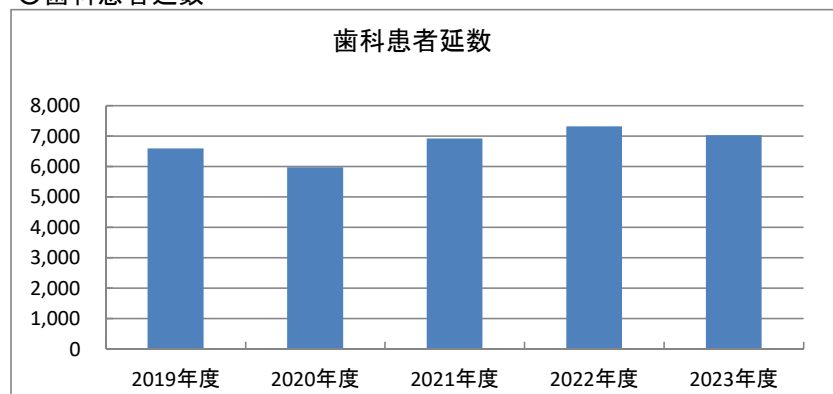
○退院先別退院患者数



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
自宅	320	328	307	337	372
施設等	226	195	210	226	289
病院	202	204	195	199	201

多職種チームで質の高いリハビリテーションや治療を行うことで、ご自宅へ帰られる患者さんが増えてきています。

○歯科患者延数



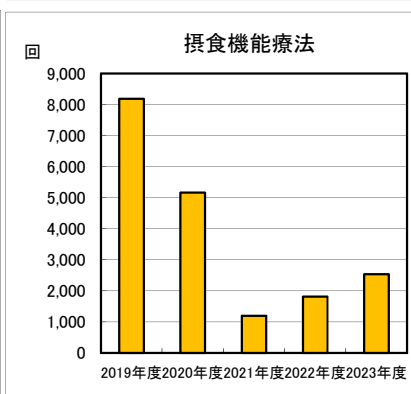
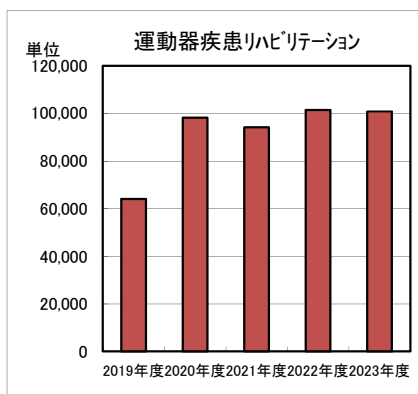
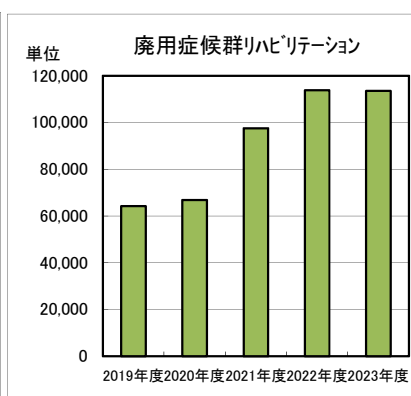
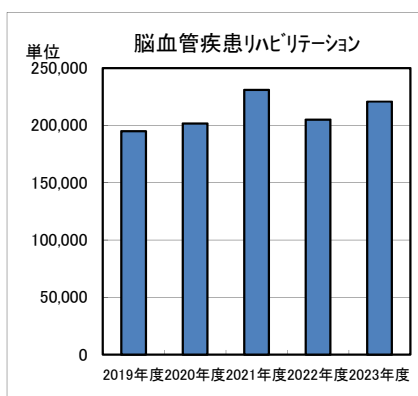
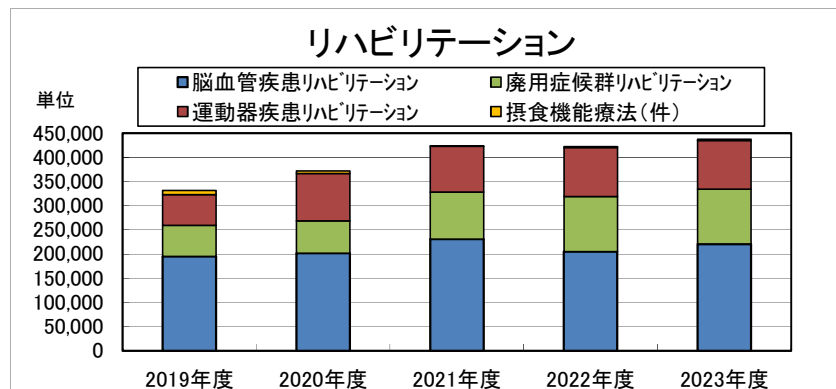
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
歯科患者延数	6,598	5,973	6,930	7,329	7,029

外来の約80%が入院中の歯科受診の患者さんです。早期改善には口腔ケアが大切で、入院中も歯科の専門医が対応します。

患者さん、ご家族向け

リハビリテーション

○リハビリテーション実施単位数



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
脳血管疾患リハビリテーション	194,892	201,680	231,024	204,968	220,699
廃用症候群リハビリテーション	64,200	66,857	97,550	113,751	113,500
運動器疾患リハビリテーション	64,073	98,176	94,138	101,491	100,843
摂食機能療法(件)	8,184	5,162	1,201	1,817	2,538

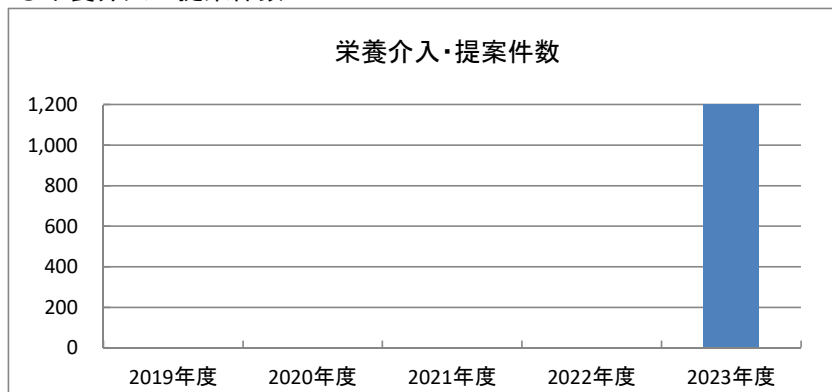
※リハビリテーション1単位＝20分間、摂食機能療法1回＝30分間

脳や脊髄の疾患、骨折や関節の疾患、肺炎など病気後の廃用症候群（寝たきりや安静になることによって、全身に現れるさまざまな衰え）、嚥下障害などへのリハビリテーションを行っています。

患者さん、ご家族向け

栄養部門

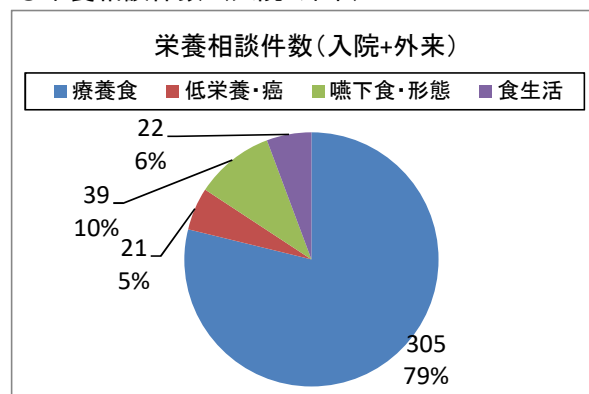
○栄養介入・提案件数



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
栄養介入・提案件数					3369

当院は管理栄養士を病棟担当制にしています。情報共有や業務の効率化などが利点です。なかでも患者さんや家族さんに対して、担当の管理栄養士が入院から退院まで介入するので、個々に配慮したきめ細やかな栄養介入が行えます。栄養士も積極的に病棟にいき患者さんの栄養プランの提案を行っています。

○栄養相談件数（入院+外来）

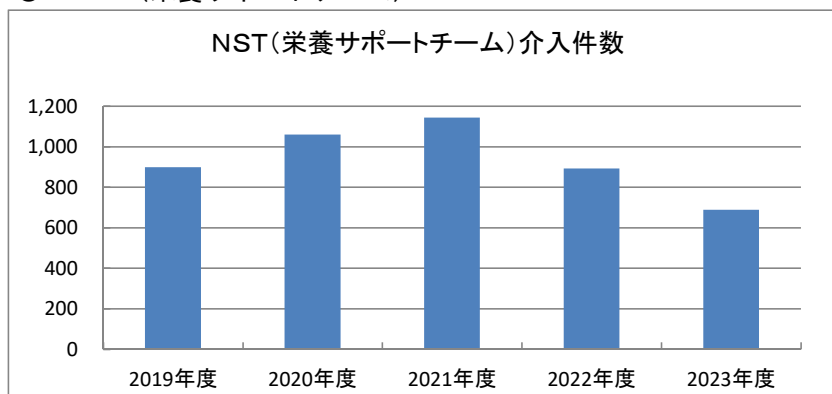


	2023年度
療養食	305
低栄養・癌	21
嚥下食・形態	39
食生活	22
合計	387

当院では管理栄養士が病棟担当制で配置されており、積極的に栄養指導を行っています。リハビリを終えて在宅へ帰る方には、療養食も考慮した嚥下食の作り方や身近で購入できる嚥下食のレトルト食品の紹介も行っています。また、栄養状態が低い方へは栄養補助食品の紹介や使用方法等の指導も行っています。

患者さん、ご家族向け

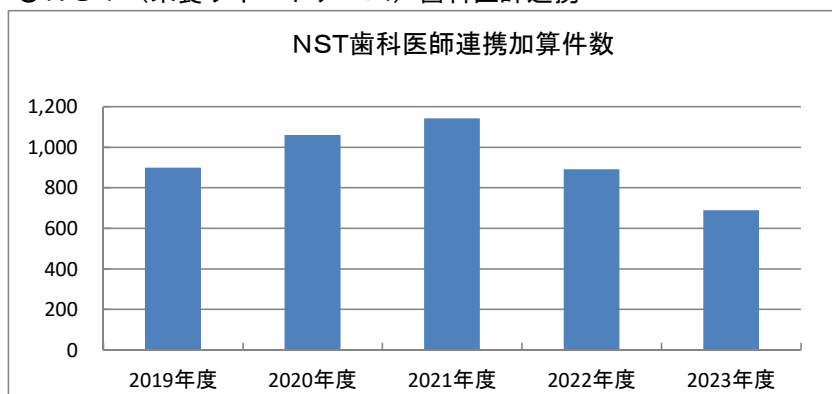
O N S T（栄養サポートチーム）



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
N S T 加算	900	1061	1144	893	690

栄養サポートチームとは、栄養管理が必要な患者さんに対して専門知識を有する多職種が連携し、それぞれの知識や技術を生かし、最善の方法で栄養支援を行う専門チームです。適切な栄養管理の選択・提供を行う事で、必要量が摂取でき、全身状態の改善、生活の質の向上に繋がります。

O N S T（栄養サポートチーム）歯科医師連携



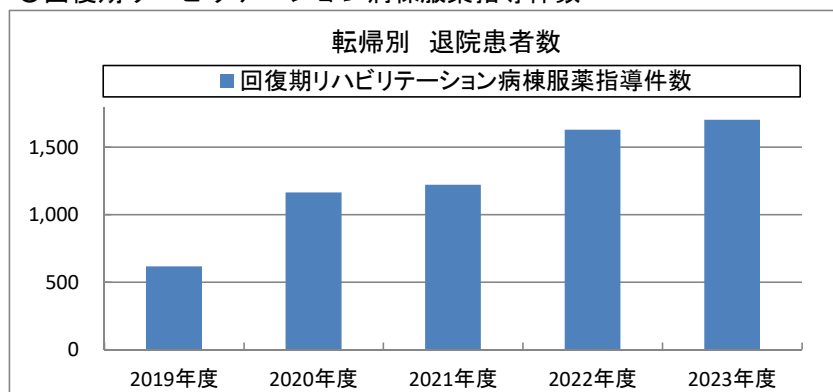
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
N S T 歯科医師連携加算	900	1061	1144	893	690

歯科医師も参画し、患者さんの口腔や摂食嚥下の問題に関し、評価を行っております。歯科にて口腔ケアや歯科治療を行い、口腔環境を整え「口から食べる」ことを支援しています。患者さんの栄養状態の改善を目指し、多職種にてチームアプローチを行っています。

患者さん、ご家族向け

薬剤部門

○回復期リハビリテーション病棟服薬指導件数



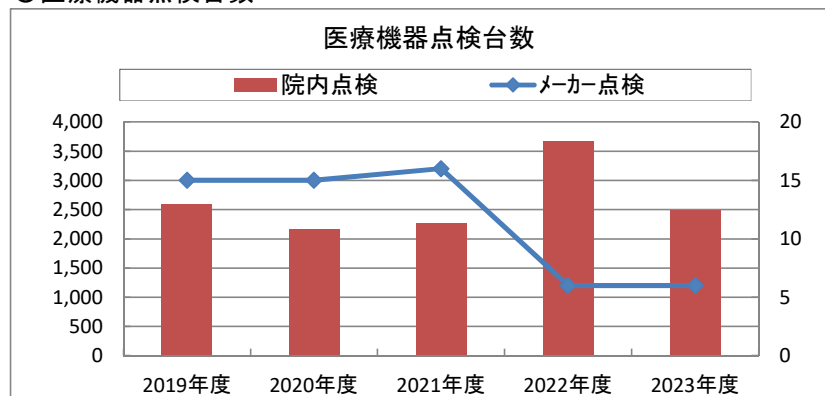
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
回復期リハビリテーション病棟服薬指導件数	615	1,164	1,220	1,627	1,701

回復期リハビリテーション病棟には、担当薬剤師が常駐しています。お薬の飲み合わせの等確認はもちろん、退院後の患者様のライフスタイルに合わせた服薬方法も提案させていただいています。

患者さん、ご家族向け

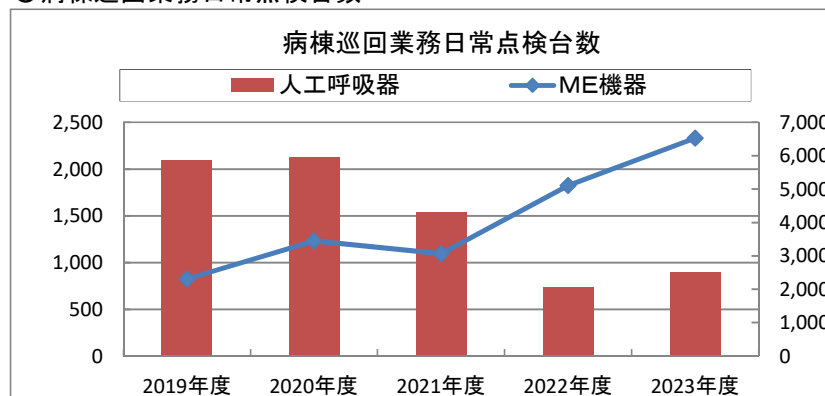
ME（臨床工学）部門

○医療機器点検台数



医療機器点検台数	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
院内点検	2,585	2,156	2,274	3,672	2,490
メーカー点検	15	15	16	6	6

○病棟巡回業務日常点検台数



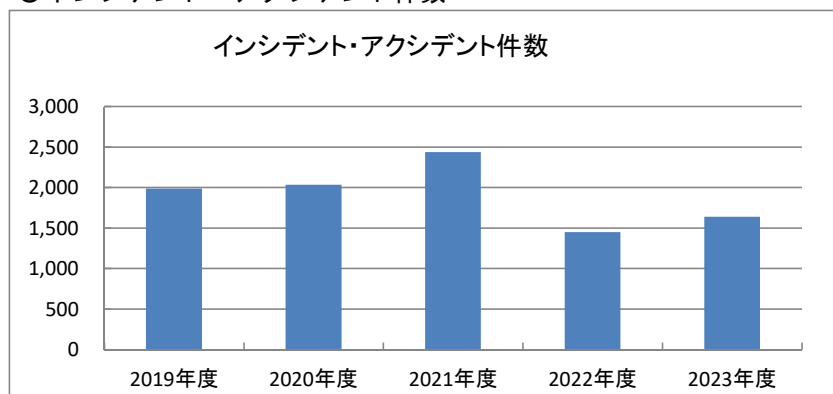
病棟巡回業務	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
人工呼吸器	2,097	2,125	1,532	735	894
ME機器	2,309	3,452	3,066	5,104	6,528

ME係では患者さんにより安全な医療サービスが提供できるように定期的に医療機器の保守点検を行っております。また、日々病棟巡回業務にて生命維持管理装置の人工呼吸器や心電図モニター、輸液ポンプ等の日常点検も行っております。

患者さん、ご家族向け

医療安全部門

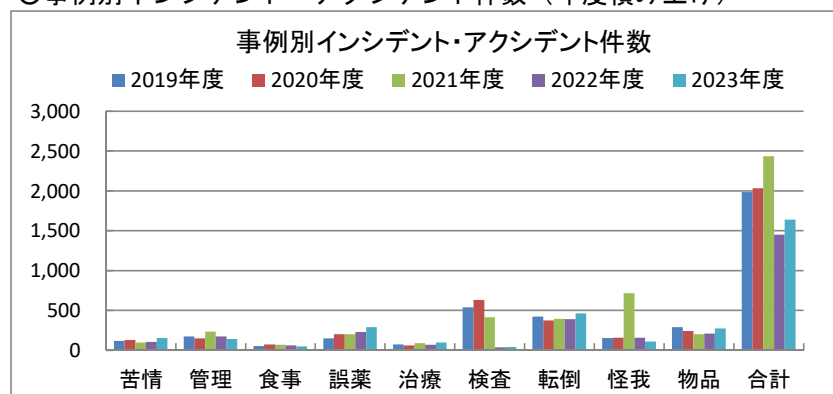
○インシデント・アクシデント件数



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
インシデント・アクシデント件数	1,987	2,037	2,438	1,453	1,641

当院では医療の現場で起こっている「ヒヤリ」としたこと「ハッ」としたことを報告し、危険要因の分析を行い、安全な環境を提供できるように活動しています。

○事例別インシデント・アクシデント件数（年度積み上げ）

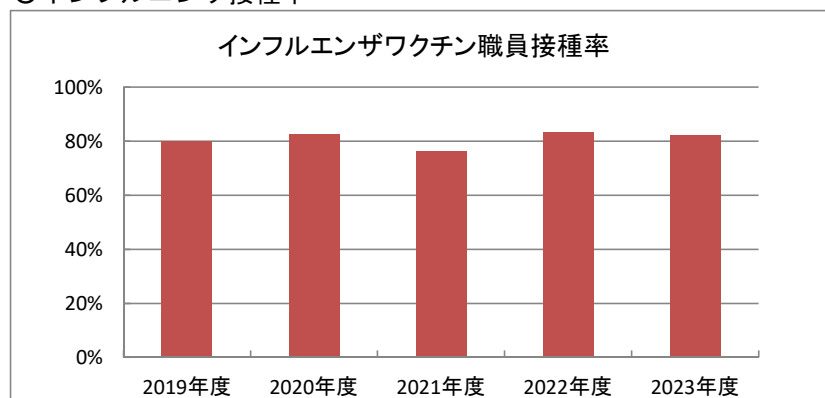


	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
苦情	119	131	101	106	157
管理	175	152	236	175	145
食事	54	75	71	62	52
誤薬	153	204	205	232	293
治療	76	62	91	72	99
検査	541	632	416	41	43
転倒	423	377	398	394	465
怪我	155	160	716	158	110
物品	291	244	204	213	277
合計	1,987	2,037	2,438	1,453	1,641

毎年転倒が多く発生しています。普段生活されている場所から病院という環境の変化に伴う転倒が多いと考えられます。カーテンの開閉や物を取ろうとした時、トイレに行こうとした時にふらついて転倒することが多くみられます。さらに、高齢者は骨折のリスクも高いため注意が必要となります。2022年度から検査については点滴漏れの報告を不要としたため、減数となっています。

患者さん、ご家族向け

○インフルエンザ接種率



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
インフルエンザワクチン職員接種率	80%	83%	76%	83%	82%

インフルエンザの持込を最小限にするため、特別な事情の無い限り職員にワクチン接種を推奨しています。